記 者 発 表

がんばろう！東北

平成２６年度
岩手河川国道事務所の事業概要

平成２６年　３月２８日

国土交通省東北地方整備局
岩手河川国道事務所

<<発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会>>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
盛岡市上田四丁目２－２
TEL ０１９－６２４－３１３１（事務所代表）

〔河川関係〕

副所長（河川）　長内 伸夫（内線204）
工務第一課長　横山 孝臣（内線311）
TEL 019-624-3198（工務第一課直通）
工務第三課長　安部 剛（内線321）
TEL 019-624-3199（工務第三課直通）

〔道路関係〕

副所長（道路）　亀井 督悦（内線205）
工務第二課長　外崎 高広（内線411）
TEL 019-624-3195（工務第二課直通）
交通対策課長　川村 信彦（内線471）
TEL 019-624-3291（交通対策課直通）

「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」及び「経済・地域の活性化」の3分野に重点化し、これらの課題に対応した施策の効果の早期実現を図ります。

1．予算総括

［単位：百万円］

区　分		平成25年度 当初予算	平成26年度 当初予算	事業箇所等
河川関係	国土交通省計上分	6,978	6,905	・北上川上流
砂防関係	国土交通省計上分	1,208	595	・八幡平山系
	（参考）復興庁計上分	263	150	
道路関係	国土交通省計上分	3,317	3,711	・国道4号・46号・106号 ・直轄整備区間：東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～宮守間） ・釜石花巻道路（遠野住田～遠野） ・宮古盛岡横断道路 （都南川目道路） （区界～簗川） （平津戸・岩井～松草）
	（参考）復興庁計上分	16,915	13,383	

注1）予算は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。
注2）河川維持や道路維持係る予算については、含まれていません。

2．主要概要

【河川事業】

〇一関遊水地事業
〇北上川中流部緊急治水対策事業（二子地区、廿木地区、紫波地区）
〇北上川上流狭隘地区治水対策事業（一関・藤沢地区）
〇盛岡地区かわまちづくり
〇北上川上流自然再生事業

【砂防事業】

〇八幡平山系直轄火山砂防事業

【道路事業】

〇東北横断自動車道釜石秋田線「遠野～宮守間」（直轄整備区間）
〇国道106号都南川目道路、国道4号渋民バイパスなどの改築事業
〇一般国道4号・46号の管理区間における交通安全対策事業、交通事故重点対策事業

平成２６年度　主要事業の概要

河 川 事 業

「継続事業の概要」

○一関遊水地事業（一関市、奥州市、西磐井郡平泉町）

一関遊水地事業では、第２遊水地において長島水門新設工事に着手すると共に小堤等の整備を実施します。また、磐井川改修のための用地取得を推進させると共に、堤防の拡築を実施します。

○北上川中流部緊急治水対策事業（二子地区、廿木地区、紫波地区）（北上市、紫波郡紫波町）

北上川中流部では、平成14年7月洪水及び平成19年9月洪水において住家を中心に甚大な浸水被害を受けたことから、早期に効果を発現する治水対策を実施します。

・北上市二子地区では、堤防整備を行い、一連区間での完成を目指します。

・紫波町廿木地区では、堤防と排水樋門の整備を行い、一連区間での完成を目指します。

・紫波町紫波地区では、用地補償等を実施します。

○北上川上流狭隘地区治水対策事業（一関・藤沢地区）（一関市）

宮城県境から砂鉄川合流点までの区間（約16km）の一関・藤沢地区において、治水対策として、輪中堤等の整備や用地補償等を実施します。

○北上川上流自然再生事業（北上地区）（北上市）

北上川と和賀川の合流点において、近年、礫河原が陸地化し、外来種等の樹木が繁茂し、著しく樹林化が進み、自然環境の多様性の阻害が懸念されています。このため、外来種の伐採、礫河原・湿地再生のための砂州撤去等を実施します。

○盛岡地区かわまちづくり（盛岡市）

多くの市民や観光客に利用されている北上川、中津川において、安全な河川利用や適切な河川管理に資するため、盛岡市まちづくりと連携し、景観に配慮した高水護岸等の整備を実施します。

平成26年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：河川）



継続事業

事業名	一関遊水地事業 （岩手県一関市・奥州市・西磐井郡平泉町）

事業着手：昭和47年度	**完成・供用の目標年度：平成30年代完成予定**

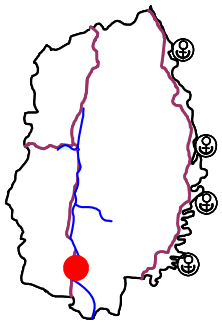
事業の必要性・事業の概要

「事業の必要性」

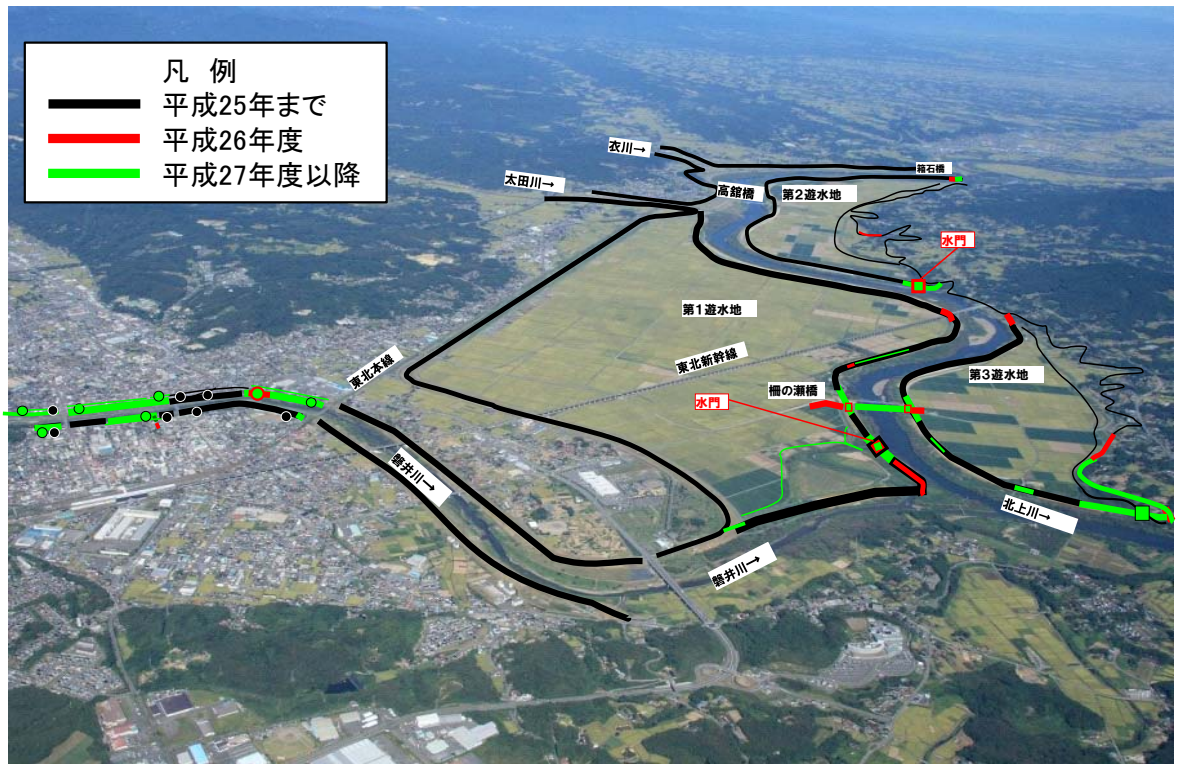
北上川上流域において過去、幾度となく発生している洪水被害を解消するため、「北上川治水の根幹」である一関遊水地を整備し、北上川流域の洪水被害の軽減を図ります。

「事業の概要」

第2遊水地の長島水門新設工事に着手するとともに、小堤、磐井川堤防の拡築等を実施します。



岩手県



平成26年度事業費及び事業内容

○　工事関係費：3，948百万円
○　水門や小堤の整備を実施。
　　磐井川堤防改修のための用地取得及び堤防拡築を実施。

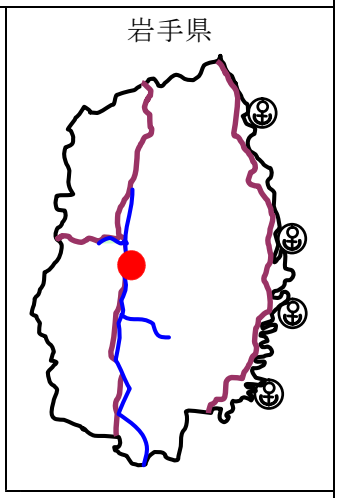
事　業　効　果

○　遊水地の整備により、北上川流域の洪水被害の軽減を図ります。
○　磐井川堤防の拡築により、堤防の断面・高さ不足を解消し、治水安全度を向上させます。

継続事業

事業名	北上川中流部緊急治水対策事業（廿木地区） （岩手県紫波郡紫波町）
事業着手：平成２３年度	完成・供用の目標年度：平成２６年度完成予定

事業の必要性・事業の概要



「事業の必要性」

紫波町廿木地区は、北上川上流の紫波南大橋の下流1km右岸に位置し、平成14年7月洪水及び平成19年9月洪水により、僅か5年間で2度も甚大な浸水被害が発生しています。背後地には住家等の資産が集中していることから、早期の治水対策が必要となっています。

「事業の概要」

紫波町廿木地区における住家の浸水被害を早期に解消するため、連続堤だけに寄らない治水対策を行います。平成26年度は輪中堤と排水樋門を整備し、一連区間を完成させます。

廿木地区（岩手県紫波郡紫波町）

（写真）平成14年7月洪水



平成26年度事業費及び事業内容

○工事関係費：404百万円
○平成26年度は輪中堤と排水樋門を整備し、一連区間での完成を目指します。

事　業　効　果

○近年の主要洪水であるH14.7洪水及びH19.9洪水と同規模の洪水から住家の浸水被害を解消します。

砂 防 事 業

「継続事業の概要」

≪八幡平山系直轄火山砂防事業≫

○**西根牧野沢砂防堰堤**（八幡平市）　★

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**シガクラ沢砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**荒沢砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**国見温泉砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**竜川第３砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

※　★の事業は、復興庁からの配分事業である。

平成26年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：砂防）



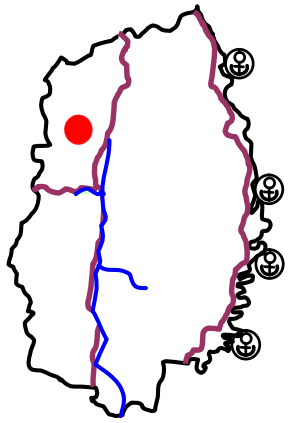
継続事業

事業名	八幡平山系直轄火山砂防事業　西根牧野沢砂防堰堤（岩手県八幡平市）

事業着手：平成２２年度	完成・供用の目標年度：平成２７年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

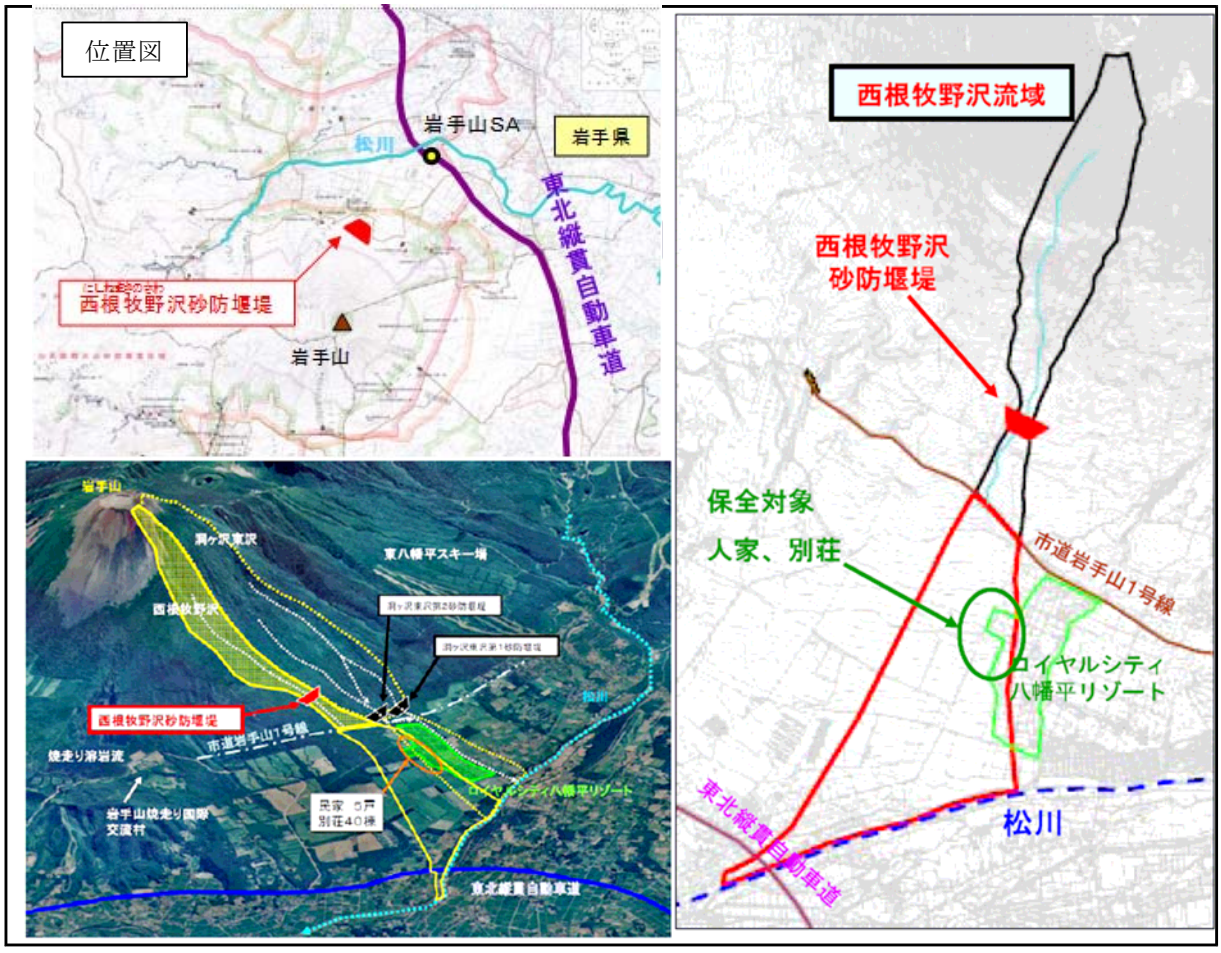
西根牧野沢は、岩手山噴火後の降灰が降雨により土石流となり流れ下ることから、岩手山下流集落の生命と財産を土砂災害から守るため、早急な対策が必要となっています。

「事業の概要」

西根牧野沢砂防堰堤

構造：コンクリート重力式

堰堤高・延長：H=13.5m L=365.5m



平成26年度事業費及び事業内容

○工事関係費：約150百万円
○西根牧野沢砂防堰堤本体の進捗を図ります。

事　業　効　果

○土砂災害から、下流の民家及びリゾート施設、市道等を保全します。

平成２６年度　主要事業の概要

道 路 事 業

「開通事業の概要」

○国道４号 “渋民（しぶたみ）バイパス” 改築事業（盛岡（もりおかし）市）

渋民バイパスは、渋民地区の交通混雑を緩和し、また交通安全の確保を図り、暮らしの安全性向上と交通の利便性の確保等を目的とした延長５，６００ｍのバイパス事業で、平成１６年度にバイパス起点から２，５００ｍについて部分暫定開通を図っております。

平成２６年度は、全線２車線開通に向けて、舗装工事・道路付属物工事等を実施します。

「継続事業の概要」

○東北横断自動車道釜石秋田線 “遠野（とおの）～宮守（みやもり）（直轄整備区間）” 改築事業★
（遠野（とおのし）市）

東北横断自動車道釜石秋田線「遠野～宮守」は、遠野市綾織町新里（遠野ＩＣ）から遠野市宮守町下鱒沢（宮守ＩＣ）を結ぶ延長９ｋｍの自動車専用道路です。

平成２６年度は、引き続き改良工事・舗装工事等を促進します。

○国道２８３号　釜石花巻道路 “遠野（とおの）道路（遠野住田（とおのすみた）～遠野（とおの））”
改築事業　★　（遠野（とおのし）市）

遠野道路（遠野住田～遠野）は、遠野市上郷町平倉（遠野住田ＩＣ）から遠野市綾織町新里（遠野ＩＣ）を結ぶ延長約１１㎞の自動車専用道路です。

平成２６年度は、引き続き用地買収・改良工事・橋梁工事・トンネル工事等を促進します。

○国道106号 “都南川目道路、区界道路（区界～簗川）、平津戸松草道路（平津戸・岩井～松草）” 改築事業 ★
（盛岡市、宮古市）

「都南川目道路」、「区界道路（区界～簗川）」、「平津戸松草道路（平津戸・岩井～松草）」は宮古盛岡横断道路の一部を構成しており、宮古市と盛岡市を結ぶ国道106号の線形不良による交通隘路区間の解消を図るとともに、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を促進することにより、被災地の早期復興を支援する道路です。

平成２６年度は、都南川目道路においては用地買収・トンネル工事・改良工事、区界道路においては用地買収・トンネル工事・改良工事・橋梁工事、平津戸松草道路においては用地買収・トンネル工事・改良工事・橋梁工事を促進します。

○国道４号 “盛岡北道路” 改築事業（盛岡市、滝沢市）

盛岡北道路は、交通混雑の緩和と主要渋滞箇所の解消、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的とした、延長３，６００ｍの４車線化事業です。

平成２６年度は、引き続き改良工事・橋梁工事・電線共同溝工事等を促進します。

○国道４号 ”岩手４号交差点改良等（一関地区事故対策事業）”
交通安全事業（一関市）

国道４号一関市萩荘～山目地区の歩道整備による通学路の連続性確保及び交通事故の削減、交通の円滑化を目的とした右左折車線等を整備する事業で、平成２６年度は、調査設計、橋梁の拡幅工事を実施します。

○国道４号 ”岩手４号交差点改良等（三ケ尻交差点改良）”
交通安全事業（胆沢郡金ケ崎町）

国道４号金ケ崎町三ケ尻地区の交通事故の削減、交通の円滑化を目的とした右左折車線等を整備する事業で、平成２６年度は、調査設計、用地補償、改良・舗装工事を実施します。

※ ★の事業は、復興庁からの配分事業である。

平成26年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：道路）

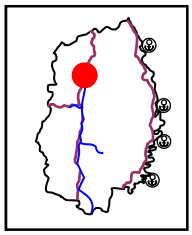


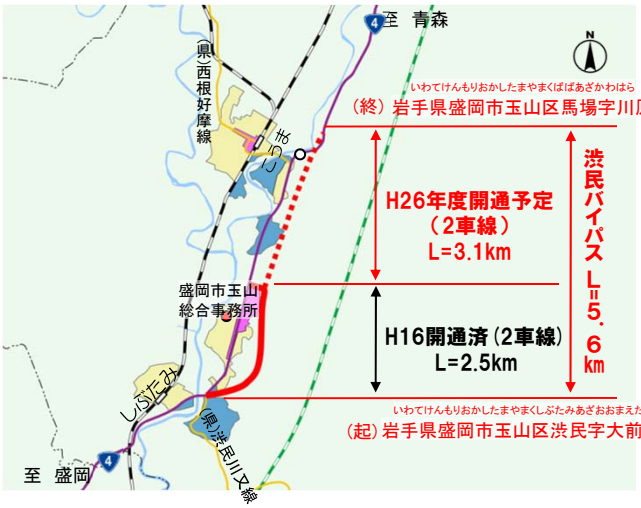
国道4号　渋民（しぶたみ）バイパス

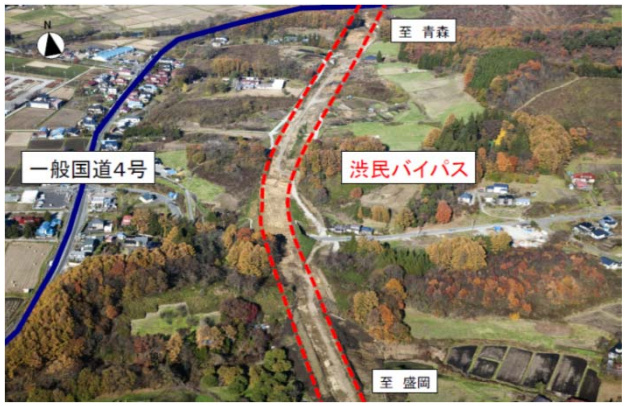
H26：100百万円

開通	岩手県盛岡（もりおか）市	道路	直轄

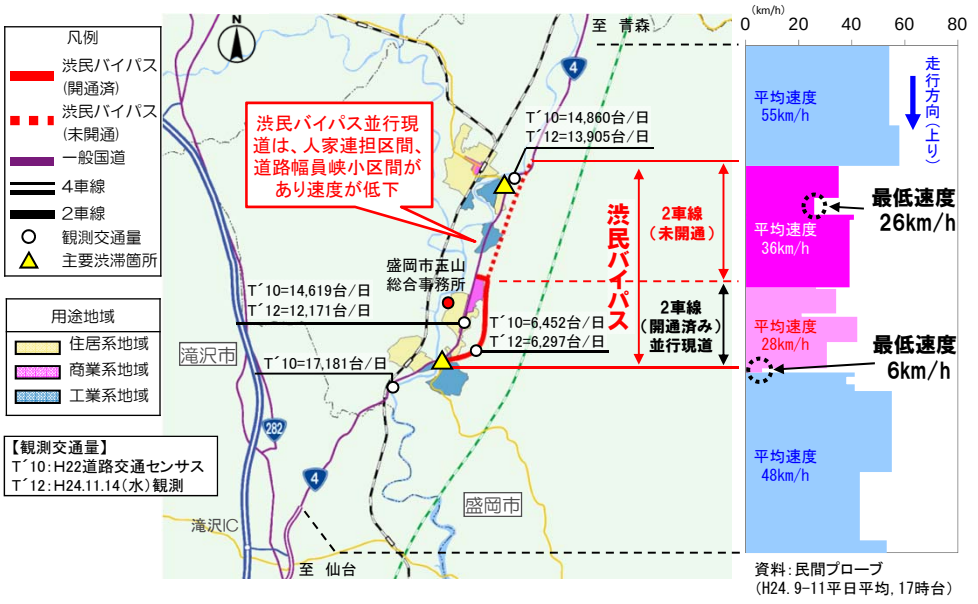
【事業の概要】
渋民（しぶたみ）バイパスは、渋民（しぶたみ）地区の交通混雑の緩和及び、交通安全の確保を図り、暮らしの安全性向上と交通の利便性の確保を目的とする道路です。







【整備効果】
・渋民地区の交通混雑が課題となっており、渋民バイパスが全線開通することで、通過交通が転換し、現道の交通混雑緩和と安全性向上が期待されます。



▲当該区間における速度低下状況



▲現道混雑状況（未開通区間）
【H25.5.14撮影】



▲現道混雑状況（開通済区間）
【H24.11.14撮影】

【平成26年度の事業内容】
全線2車線開通に向けて、舗装・道路付属物工事等を実施します。

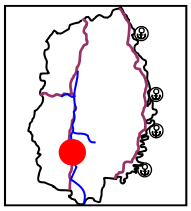
国道4号　岩手4号交差点改良等（三ケ尻交差点改良）

H26：234百万円

完成予定：H27

継続	岩手県胆沢郡金ケ崎町	道路	直轄

岩手中部金ケ崎工業団地の入口となる交差点において、国道から町道への出入り交通量が多く、追突や玉突き等の事故が発生していることから、右左折車線を整備し、交通事故の削減および交通の円滑化を図ります。





▲工業団地方面への右折待ち車両

